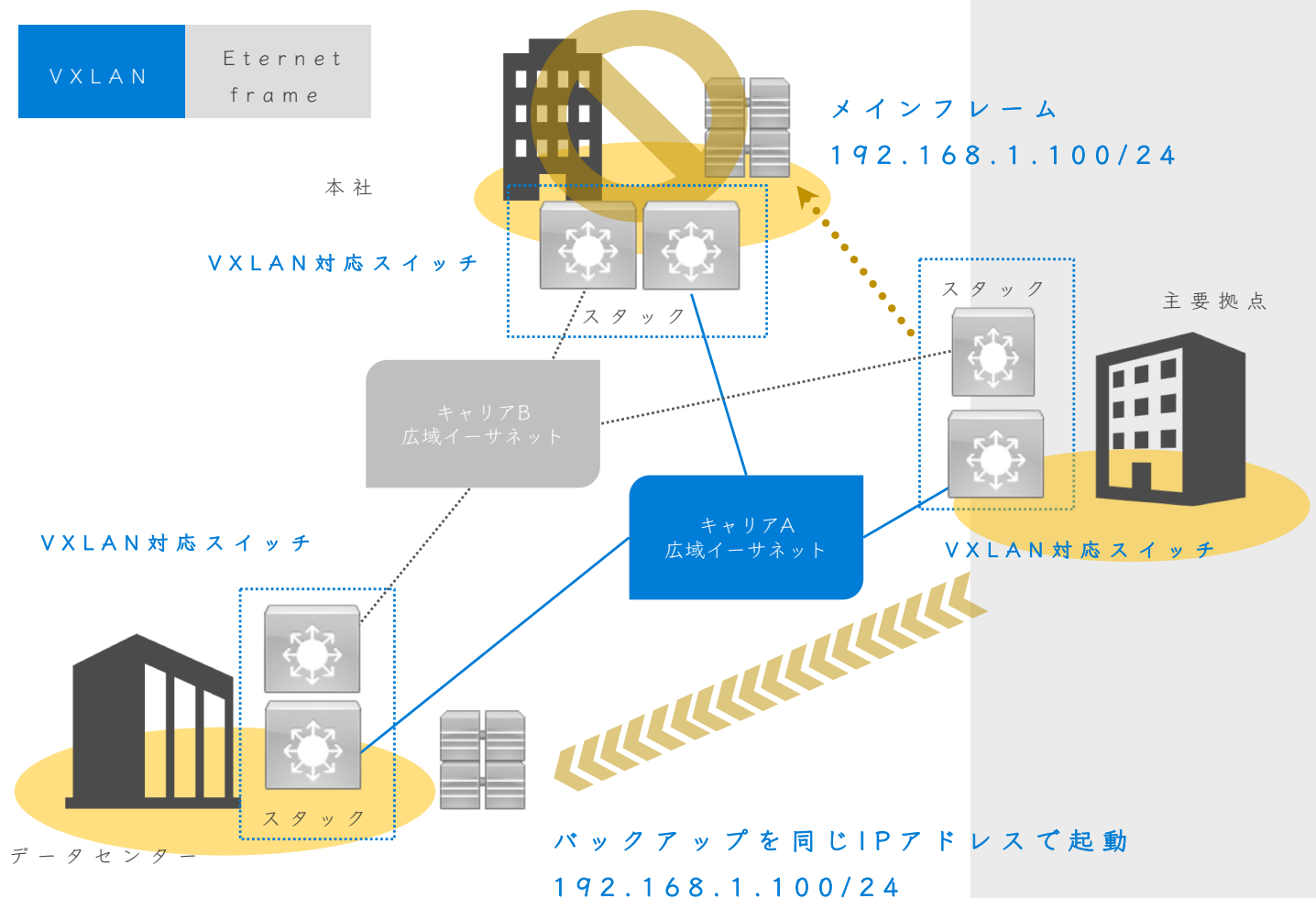




中央が被災した場合を想定したDRサイトへのL2延伸を複数キャリアのマルチパスで実現！大規模災害時の事業継続のためのインフラ！

VXLANとは(Virtual eXtensible Local Area Network)

L3ネットワーク上に論理的なL2ネットワークをオーバーレイすることによって、物理的に離れた複数の拠点に共通のL2ネットワークを構築する技術です。



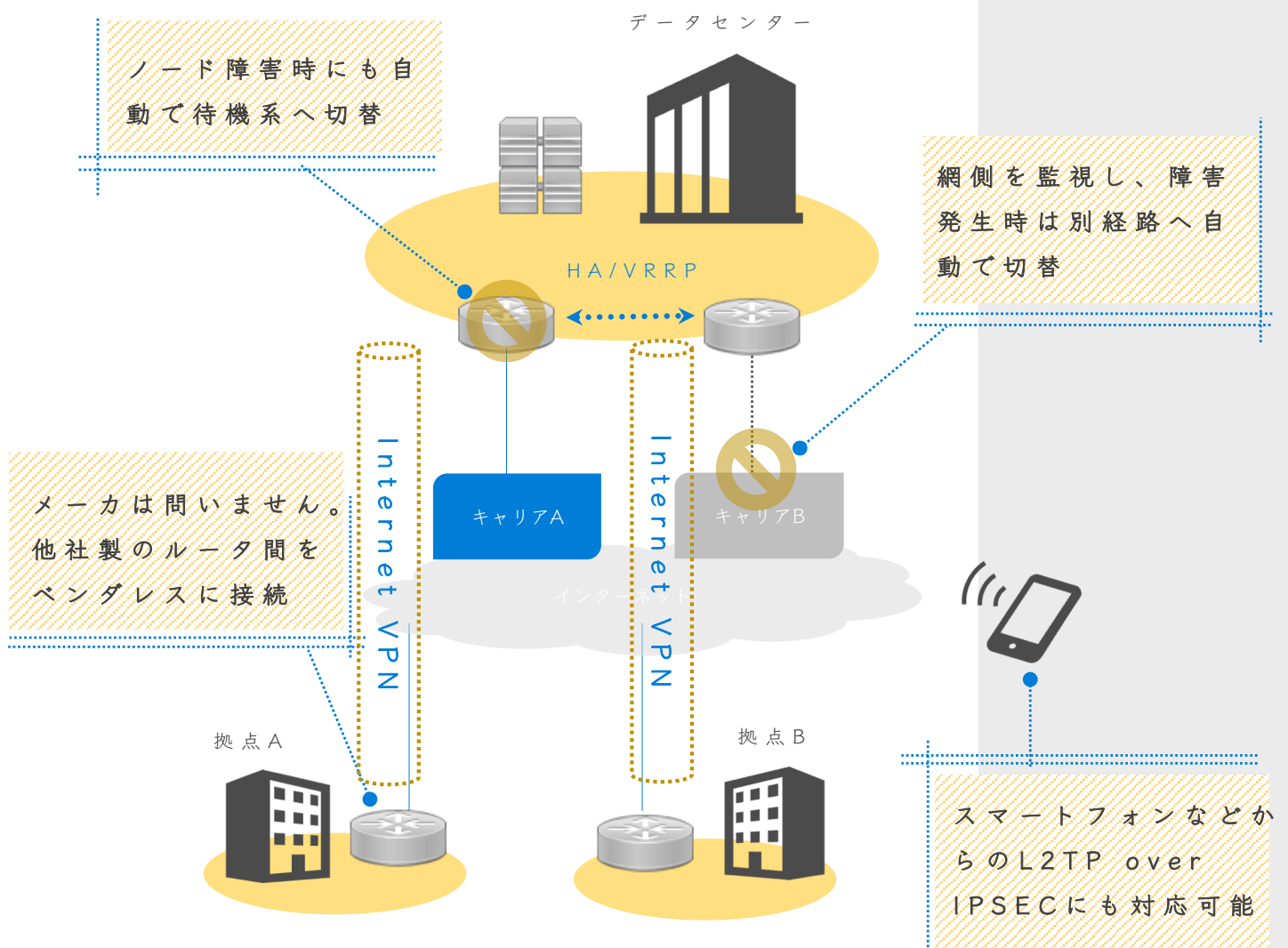
臨床検査サービスを展開するA社様。VXLANの技術を使いDRサイトへ本社ネットワークをL2延伸することにより、本社被災時に、DRサイトのシステムを本社と同じIPアドレスで起動し、災害発生時の事業継続が可能となる仕組み。また、2キャリアのマルチパス構成とし、どちらかの網が災害で通信不能になった場合にも、DRサイトへL2接続可能となるように設計。ユーザは災害時も特に意識することなく、システムの利用が可能



社内の拠点間通信の選択肢としてIPSEC。またテレワークの導入にも活用し、ワークスタイルを変革！もちろんIP-VPNにも対応します！

IPSECでここまでできる！

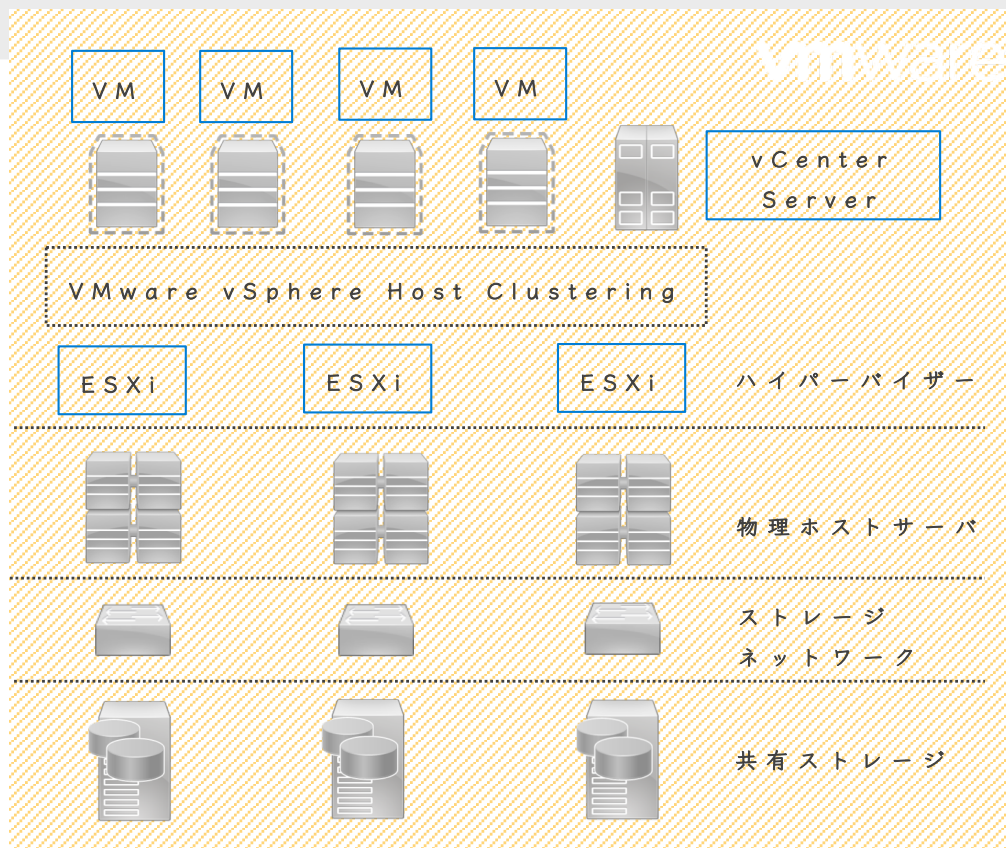
複数キャリア/複数ノードを準備して冗長化。ルーティングプロトコルを使用し、動的に経路切替。高度に暗号化し強固なセキュリティを確保。



インターネットVPNで安価に、かつセキュリティと可用性を確保しながら遠隔地とネットワークで結びます。セキュリティアプライアンスと組み合わせたり、既存の機器を活用し、異機種間のVPNも構築します。



パブリッククラウドへの展開が困難な情報の管理に、オンプレミス型プライベートクラウドという選択。



vCenter Server で仮想サーバ全体を管理コントロールします。

複数台のホストサーバでHAを構成し、耐障害性を高めます。

VSAN(ストレージ仮想化)の技術で可用性とパフォーマンスが向上。

ギュッと2Uに圧縮

Hyper Converged Infrastructure

プライベートクラウド構築に必要な環境をひとつの筐体に集約



サーバ/共有ストレージ/ハイパーバイザー
運用管理ソフトウェアがパッケージングされ、
設定ウィザードを使用して、プライベートクラウド環境が手軽に展開できてしまう製品です。

HPEの Hyper Converged Infrastructure のご提案も可能です。
パブリッククラウドとの連携も考慮され、手軽にハイブリッドクラウド環境を実現します！

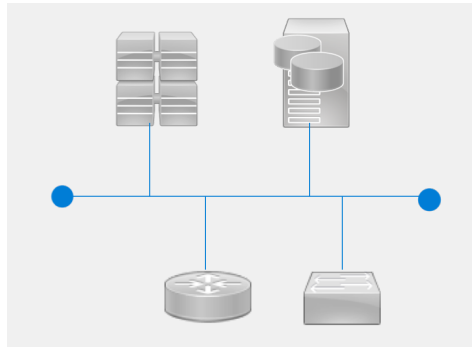


システム運用にかかるコストをアウトソースで削減！人件費、システム構築コスト/維持費、教育費用を大幅にカット！

お客様システム/ネットワーク



お客様サイト



パブリッククラウド

弊社サポートセンターと御社をInternetVPN等で接続し、弊社が構築した監視システムで24時間365日の監視を行います。障害が発生した場合のお客様への通報や迅速な復旧対応等、ワンストップサービスでご対応いたします。

また、日々の監視状況のレポートや改善のご提案、定例の運用作業の代行など、システム運用にまつわるエトセトラを一貫してサポートいたします。

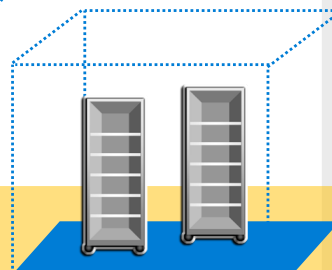
Internet VPN



Knoll Networks
監視システム



サーバールーム



佐世保情報産業プラザ

システムの運用監視をサービスとしてご提供致します。24時間365日体制のサポートサービスを展開いたします。